



東 俣 野 7月号

東俣野小学校 学校だより 平成28年6月30日

心も学校もぴかぴかに

校長 村田 幹男

今年度の「児童指導」の取組で、力を入れていきたいことは「清掃活動」です。子どもたちみんなが清掃活動にすすんで取り組める子になってほしいからです。清掃活動・美化活動の意義が分かり、楽しく行えれば、子どもたちの心も学校もぴかぴかになります。この目標を目指して、今年度は意識を高めるための実践をします。

昨日、全校児童が参加して学校保健委員会が開かれ、その実践提案がありました。大塚養護教諭の企画をもとに、保健美化委員の児童と、技術員の永井さん・内田さん、学校事務の最川さんによる、約20分の発表提案でした。ゴミ分別のしかた、そうじが必要なわけ、そうじのしかたなどの説明も、画像によるプレゼンテーションに寸劇やクイズを織り交ぜながら、とても楽しく分かりやすい内容となりました。

新たな取り組みとして決まったことは、「毎週木曜日をぴかぴかの日とする」ということです。具体的には、ぴかぴかカードの点検事項に沿ってクラスで点検をしながらそうじをすすめていき、2月までしっかり点検ができたクラスは表彰するといった内容です。

たくさんの準備をして行ってくれた昨日の発表者たちが「やったかいがあった」と思えるように、どのクラスもこれからますますそうじをがんばってほしいです。

